

平成29年度研究報告書

研究代表者

所属 島根大学内科学講座第二

氏名 木下芳一

1. 研究テーマ

アレルギー疾患の発症に関係する内的因子の同定に関する研究

2. 研究者氏名

木下芳一、石村典久、岡田真由美

3. 研究概要

(目的)

アレルギー疾患の発症にかかわる因子を明らかとする

(方法)

アンケート調査、健診データを用いたデータ解析、残血清を用いた特異マーカーの測定を組み合わせる。

(結果)

現在、研究は進行中であり残血清を用いたクロモグラニンの測定を行う準備をしている。クロモグラニンは神経内分泌細胞のマーカーであり、血中に存在するクロモグラニンの値はセロトニンやヒスタミンを分泌する神経内分泌細胞の数と相関する。ただ、日本人健常者での正常値がまだ設定されていないため、現在健常人正常値の設定のための検討を行っている。正常値の設定が終了した後さらに検討を進める。

(考察)

現在研究は進行中であり来年度も引き続き本研究を行う。

(結語)

本研究は現在進行中であり今後も引き続いて行う。